

平成31年度 前期選抜の選抜・評価方法

学校番号 40

千葉県立市川東高等学校 全日制の課程 普通科

1 期待する生徒像

本校を志望する理由が明白で、基本的な生活習慣が身に付いており、他の生徒により影響を与える活力ある生徒で、次の全てを満たす生徒。

- ア 学業成績が優秀で、毎日の学習習慣が確立されており、意欲的に学習に取り組むことができること。
- イ 高校卒業後の進路について真剣に考え、自らの方向性が定まっていること。
- ウ 学習活動・特別活動・部活動等、中学校生活全般にわたり積極的に取り組んでいること。

2 選抜資料

| | |
|-------------|--------------------------------|
| (1) 学 力 検 査 | 5教科の学力検査の得点 |
| (2) 調 査 書 | 中学校の校長から送付された調査書 |
| (3) 面 接 | 受検者5名・評価者2名の集団面接 検査時間：1グループ12分 |

3 評価項目及び評価基準

(1) 学力検査〔500点満点〕

| 評 価 項 目 | 評 価 基 準 |
|------------|-------------------------------|
| ア 5教科の得点合計 | 5教科（各教科100点満点）の合計500点満点で評価する。 |
| イ 個々の教科の得点 | 30点未満の教科を有する場合は、審議の対象とする。 |

(2) 調査書 アの数値に、イ・ウ・エ・オについて加点(上限20点)したものを調査書の得点とする。

| 評 価 項 目 | 評 価 基 準 |
|---------------|---|
| ア 教科の学習の記録 | 算式1で求めた数値を評価する。 評定に1または未評価の教科がある場合は、審議の対象とする。 |
| イ 出欠の記録 | 3か年皆勤の場合は加点する(6点) 各学年において欠席が30日以上ある場合は、審議の対象とする。 |
| ウ 生徒会活動 | 生徒会本部役員をした場合は加点する(4点) |
| エ 部活動の記録 | 3年間部活動に所属し、活動した場合は加点する(4点) |
| オ 特記事項 | 以下の資格を有する場合は加点する。(各2点) <ul style="list-style-type: none">・日本漢字能力検定3級以上・実用英語技能検定3級以上・実用数学技能検定3級以上、または数検3級以上のいずれか |
| カ 行動の記録及び総合所見 | 総合的に判定する際の参考とする。 |

(3)面接 [18点満点]

2名の評価者が、次の3つの評価項目ごとに、各評価基準に基づいて、a（優れている）・b（標準的である）・c（問題がある）の3段階で評価する。2名の評価者の評価の組合せ（aa～cc）ごとに得点化する。なお、2名の評価者がともにcと評価した評価項目がある場合は、審議の対象とする。

| 評価項目 | 評価基準 |
|-------|---------------------------------------|
| ア 態度 | 身だしなみ、対応態度が適切である。 |
| イ 意欲 | 進路目標を明確に持ち、学習活動・特別活動等に意欲的に取り組もうとしている。 |
| ウ 表現力 | 質問内容を理解し、自己の考えを的確に表現している。 |

4 選抜方法

(1)選抜の手順

「学力検査の成績」、「調査書の得点」、「第2日の検査（面接）の得点」を全て合計した「総得点」により順位をつけ、学力検査の個々の教科の得点、調査書の教科の学習の記録、出欠の記録、行動の記録、総合所見、第2日の検査（面接）の結果等について慎重に審議しながら、予定人員までを入学許可候補者として内定する。

<総得点の満点の内訳>

| 学力検査の成績 | 調査書の得点 | | 第2日の検査の得点 | 総得点 |
|---------|------------------------|-----|-----------|------------------------|
| | 評定（算式1） | 加点 | 面接 | |
| 500点 | $(135 + \alpha - m)$ 点 | 20点 | 18点 | $(673 + \alpha - m)$ 点 |

（算式1） α ：県が定める評定合計の標準値95
 m ：中学校評定合計平均値

(2)その他

ア 自己申告書が提出された場合には、選抜資料に加える。ただし、提出されたことにより、不利益な取扱いをしない。
イ 入学許可候補者に内定した者のうち、隣接県公立高等学校入学志願者取扱協定による内定者数が、細部協定書の示す制限比率を超えていないことを確認する。

5 その他

過年度卒業者については、第2日の検査終了後、別途個人面談を行う。

平成31年度 後期選抜の選抜・評価方法

学校番号 40

千葉県立市川東高等学校 全日制の課程 普通科

1 選抜資料

| | |
|-------------|------------------|
| (1) 学 力 検 査 | 5教科の学力検査の得点 |
| (2) 調 査 書 | 中学校の校長から送付された調査書 |

2 評価項目及び評価基準

(1) 学力検査

| 評 価 項 目 | 評 価 基 準 |
|------------|-------------------------------|
| ア 5教科の得点合計 | 5教科（各教科100点満点）の合計500点満点で評価する。 |
| イ 個々の教科の得点 | 30点未満の教科がある場合は、審議の対象とする。 |

(2) 調査書

| 評 価 項 目 | 評 価 基 準 |
|-----------------------------------|---|
| ア 教科の学習の記録 | 算式1で求めた数値を評価する。 評定1または未評価の教科がある場合は、審議の対象とする。 |
| イ 出 欠 の 記 録 | 各学年において欠席が30日以上ある場合は、審議の対象とする。 |
| ウ 行動の記録，特別活動の記録，部活動の記録，特記事項及び総合所見 | 総合的に判定する際の参考とする。 |

3 選抜方法

(1) 選抜の方法

平成31年度千葉県公立高等学校入学者選抜実施要項に従い判定する。

(2) その他

ア 自己申告書が提出された場合には、選抜資料に加える。ただし、提出されたことにより、不利益な取扱いはしない。
イ 入学許可候補者のうち、隣接県公立高等学校入学志願者取扱協定による候補者数が、細部協定書の示す制限比率を超えていないことを確認する。

4 その他

過年度卒業者については、検査終了後、別途個人面接を行う。